

視覚の実験室 モホイ=ナジ/イン・モーション 関連企画

【コンサート】

「ein zeitspiel(時の戯れ)」
日時: 6月25日(土) 午後3時-4時
会場: 葉山館 第2展示室
出演: クリストフ・シャルル(音楽家)

“ein zeitspiel” —ドイツ語で「時の戯れ」と題して、ラップトップ・コンピュータによる演奏を、モホイ=ナジの代表作であるキネティック彫刻《ライト・スペース・モデュレータ》のインスタレーション空間で行います。この作品を撮影した映画『光の戯れ 黒・白・灰』(1930)同様、光と影、動きと音の交感によってモホイ=ナジの創造力を現代に再生する、新旧メディア・アーティストのコラボレーションが展開されます。

クリストフ・シャルル | Christophe Charles
1964年フランス生まれ。1996年、筑波大学大学院芸術学研究科博士課程修了。1997年、フランス国立東洋文化東洋言語研究所大学院博士課程修了。2000年より武蔵野美術大学映像学科准教授。環境芸術学会理事。メディアアートを専門に、現代芸術における理論的・歴史的な研究を行いながら、内外空間を問わずインスタレーション及びコンサートを行い、それぞれの要素のバランス、独立性及び相互浸透を追求している。
公式WEBサイト<http://home.att.ne.jp/grape/charles/>

主な作品
CD作品: 「undirected」シリーズ(Mille Plateaux, Subrosa, CCI, ICC, Code, Cirque, Cross, X-tractレーベルなどでリリース)
パブリックアート作品: 大阪市住まい情報センターモニュメント(山口勝弘監修)音響担当、東京成田国際空港第一ターミナル中央アトリウム常設サウンドインスタレーション。また、山口勝弘、山本圭吾、風倉匠、Henning Christiansen、逢坂卓郎、向井千恵、古館徹夫、武井よしみち、oval、半野善弘、Numb、石川ふくろう、JOU、久保田晃弘、渋谷慶一郎等とのコラボレーションを多数行っている。

【ゲスト・ギャラリートーク】

日時: 6月26日(日) 午後3時-4時
会場: 葉山館 展示室
講師: 前田富士男(慶應義塾大学名誉教授)
聞き手: 三本松倫代(本展担当学芸員)

【ゲスト・ギャラリートーク】

日時: 7月3日(日) 午後3時-4時
会場: 葉山館 展示室
講師: 金子隆一(東京都写真美術館専門調査員)
聞き手: 水沢勉(当館館長)

【パフォーマンス】

「ARTIFICIAL SATELLITE 予感された月」
日時: 7月2日(土) 午後3時-4時
会場: 葉山館 展示室
出演: 白井剛(振付家/ダンサー)

【ゲスト・ギャラリートーク】

日時: 7月9日(土) 午後2時30分-3時30分
会場: 葉山館 展示室
講師: 佐藤忠男(映画評論家、日本映画大学学長)

白井 剛 | しらいつよし

1976年長野県生まれ。1996年、音楽家の粟津佑介とともに「Study of Live works発条ト」を設立、『Living Room—砂の部屋』(2000)でバニョレ国際振付賞を受賞。2004年「質量, slide, & .」で2006年トヨタコレオグラフィーアワード「次代を担う振付家賞」を受賞。2006年、カンパニー「AbsT」を設立。幅広くアーティストとのコラボレーションを展開、国内外で活躍している。白井剛×YCAM ビデオダンス制作プロジェクト特設サイト <http://c-filmed.ycam.jp/>

『視覚の実験室 モホイ=ナジ/イン・モーション』

会期 : 4月16日(土) - 7月10日(日)
休館日 : 月曜日(ただし、5月2日は開館)
開館時間 : 午前9時30分 - 午後5時(入館は午後4時30分まで)
観覧料 : 一般1,100円(1,000円)、20歳未満と学生950円(850円)、65歳以上550円、高校生100円
中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。
()内は20名以上の団体料金です。

会場 : 神奈川県立近代美術館 葉山

主催 : 神奈川県立近代美術館

○ファミリー・コミュニケーションの日
毎月第一日曜日(今回は6月5日、7月3日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。

・関連企画は申込不要・参加無料。
ただし観覧券が必要です。
・日時・内容等は変更になる場合があります。
・詳細は、当館HPをご覧ください。
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

